

# 株式会社インターネットイニシアティブ 2007年3月期第2四半期及び中間期連結業績説明会



**Internet Initiative Japan Inc.**

**2006.11.9**

注意事項： 本資料における2005年3月期第1四半期から第3四半期までの連結決算情報については、2005年4月11日付プレスリリースにて既報の決算修正を反映した数値としています。

本資料には、1995年米国民事訴訟改革法（Private Securities Litigation Reform Act of 1995）の「セーフハーバー」規定に定義する「将来性の見通しに関する記述（forward looking statements）」に該当する情報が記載されています。本資料の記載のうち、過去または現在の事実に関するもの以外は、将来の見通しに関する記述に該当します。将来の見通しに関する記述は、現在入手可能な情報に基づく当社グループまたは当社の経営陣の仮定及び判断に基づくものであり、既知または未知のリスク及び不確実性が内在しています。また、今後の当社グループまたは当社の事業を取り巻く経営環境の変化、市場の動向、その他様々な要因により、これらの記述または仮定は、将来実現しない可能性があります。現時点において想定しうる当社グループの主なリスク及び不確実性として、

- 1) 国内景気の低迷、経済情勢の変化等による企業のシステム投資及び支出意欲の低下、
- 2) あらゆる事象を要因とするサービスの中断等による当社グループのサービスへの信頼性の低下、
- 3) 役務提供に必要なバックボーン回線、外注費等の調達要領及びコストの変化、
- 4) 競合他社との競争及び価格競争の進展、
- 5) 業績の四半期毎の季節変動の増大、
- 6) 保有株式の時価の変動による経営成績及び財務状況への影響、

等がありますが、これら及びその他のリスク及び不確実性については、当社グループまたは当社が、1934年米国証券取引法（Securities Exchange Act of 1934）に基づき米国証券取引委員会に届出し開示している英文年次報告書（Form 20-F）及びその他の書類をご参照下さい。

◆前期に引き続き、システムインテグレーション・アウトソーシングの継続的な需要増加にて、営業収益（売上高）・営業利益は公表見通しを上回り、増収増益基調が進展

《中間期（2006/4～9）》

- ・営業収益（売上高） 264.4億円（前年同期比 21.3%増、年初見通し対比 5.6%増）
- ・営業利益 13.7億円（前年同期比 81.8%増、年初見通し対比 37.0%増）

《第2四半期（2006/7～9）》

- ・営業収益（売上高） 140.1億円（前年同四半期比 17.4%増）
- ・営業利益 8.1億円（前年同四半期比 59.9%増）

◆ソリューションラインアップの強化

セキュリティ関連、メール関連を中心に新サービスを開発・開始し、ソリューションラインアップの強化を図りました。

◆グループ体制の強化

ネットワーク構築分野での連携と営業基盤強化のため、ネットチャート株式会社（100%子会社）を、IIJグループに新たに加えました。

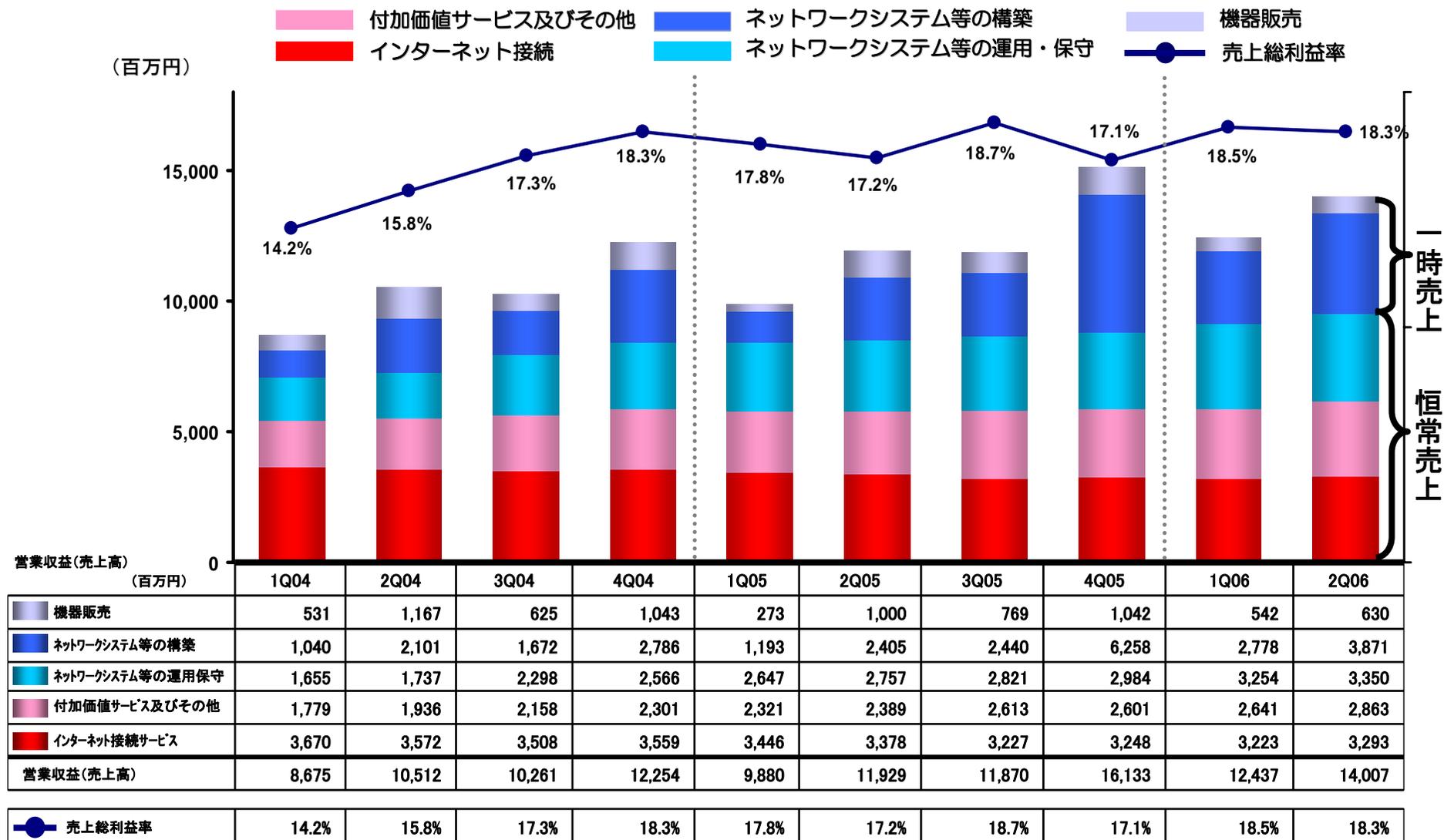
# 2007年3月期 中間期 連結実績

	1H06 (2006/4~2006/9)			1H05 (2005/4~2005/9)		前年同期比
	修正前見通し	実績	売上高比	実績	売上高比	
営業収益 (売上高)	250.0億円	264.4億円	100.0%	218.1億円	100.0%	+21.3%
売上原価	—	215.8億円	81.6%	179.9億円	82.5%	+20.0%
売上総利益	—	48.6億円	18.4%	38.2億円	17.5%	+27.3%
販売管理費等	—	34.9億円	13.2%	30.6億円	14.1%	+13.9%
営業利益	10.0億円	13.7億円	5.2%	7.5億円	3.5%	+81.8%
税引前当期利益	26.0億円	21.4億円	8.1%	17.8億円	8.2%	+20.5%
当期純利益	20.0億円	28.5億円	10.8%	16.2億円	7.4%	+75.8%

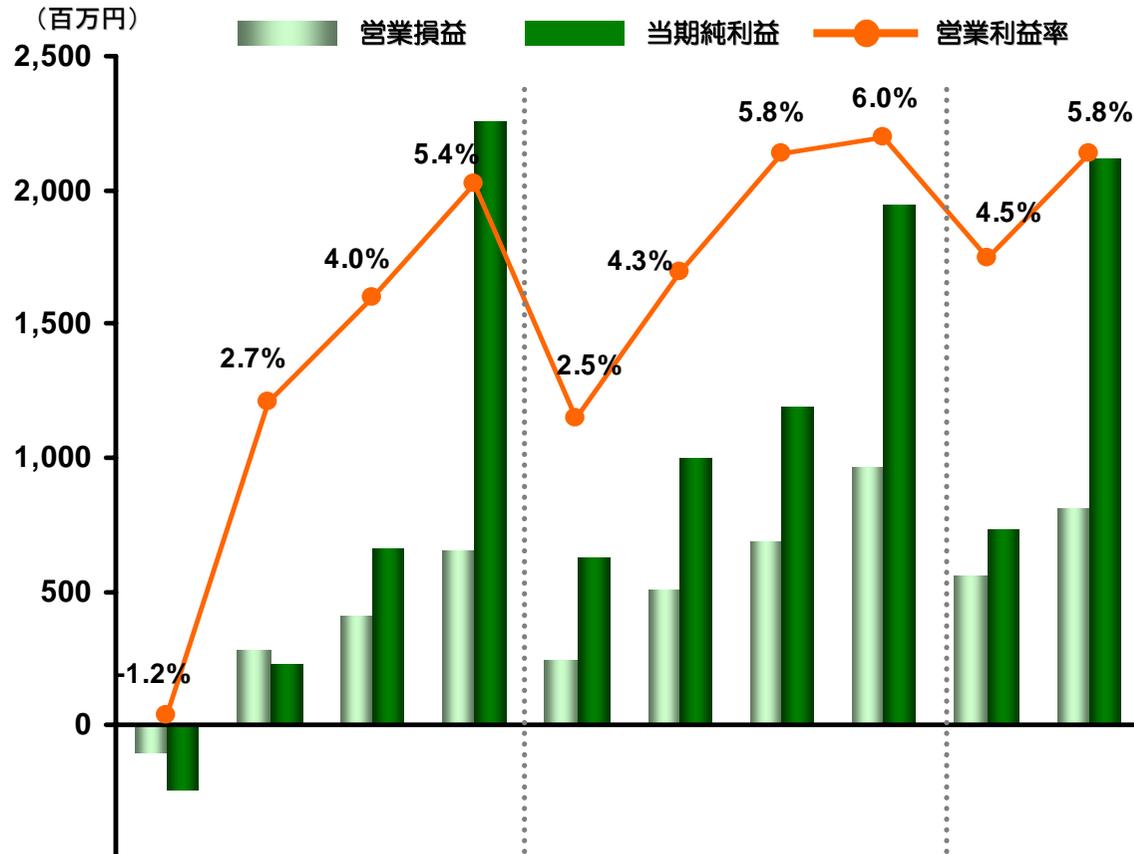
# 2007年3月期 第2四半期 連結実績

	2Q06 (2006/7～2006/9)		2Q05 (2005/7～2005/9)		前年同四半期比
	実績	売上高比	実績	売上高比	
営業収益 (売上高)	140.1億円	100.0%	119.3億円	100.0%	+17.4%
売上原価	114.5億円	81.7%	98.7億円	82.8%	+16.0%
売上総利益	25.6億円	18.3%	20.6億円	17.2%	+24.5%
販売管理費等	17.5億円	12.5%	15.5億円	13.0%	+12.8%
営業利益	8.1億円	5.8%	5.1億円	4.3%	+59.9%
税引前当期利益	11.5億円	8.2%	11.0億円	9.2%	+4.4%
当期純利益	21.2億円	15.1%	10.0億円	8.4%	+111.9%

# 連結営業収益（売上高）四半期推移



# 連結利益四半期推移



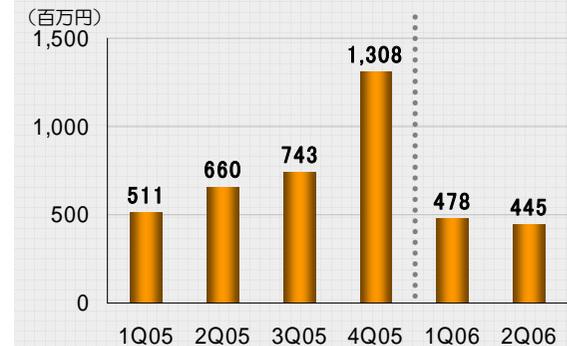
	1Q04	2Q04	3Q04	4Q04	1Q05	2Q05	3Q05	4Q05	1Q06	2Q06
営業損益	△100	282	410	656	247	507	691	966	559	811
当期純利益	△238	229	660	2,256	623	1,001	1,189	1,941	734	2,120
営業利益率	△1.2%	2.7%	4.0%	5.4%	2.5%	4.3%	5.8%	6.0%	4.5%	5.8%

## ●営業利益（第2四半期）

- 付加価値サービス、システムインテグレーションの売上高増加により、前年同四半期比 **59.9%**増。
- 営業利益率は、前年同四半期比 **1.5**ポイント改善。

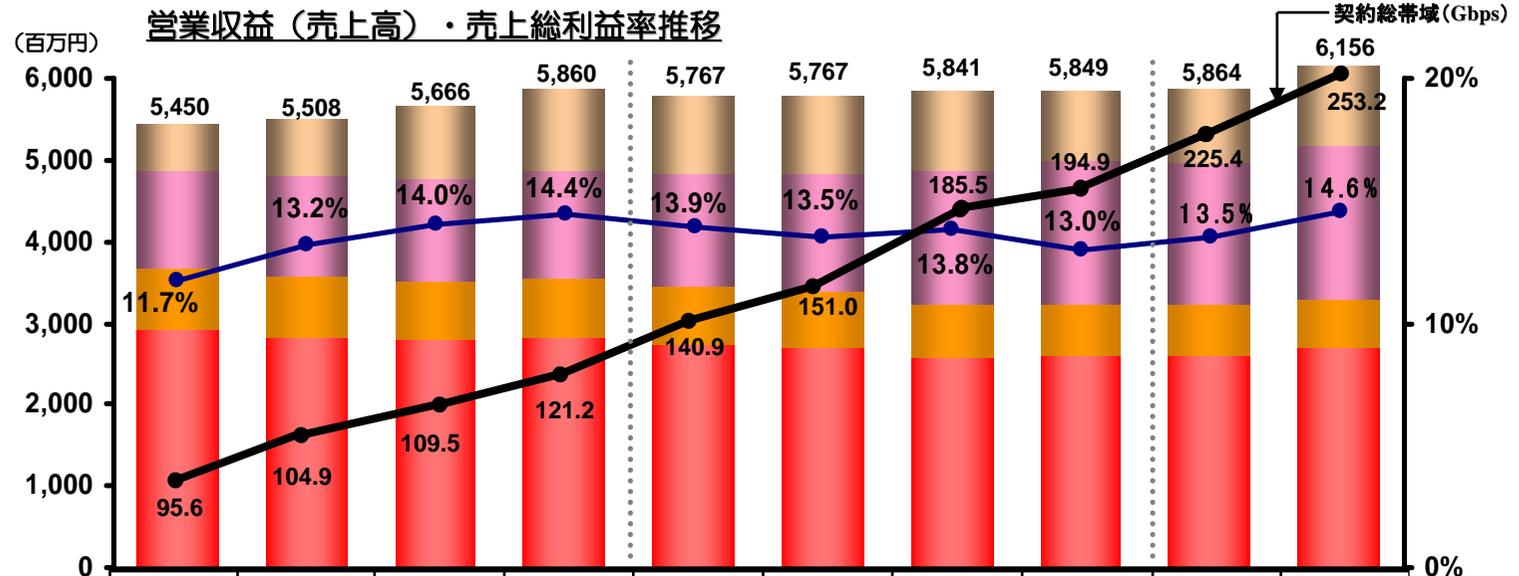
## ●当期純利益（第2四半期）

- 有価証券売却益は、445百万円。



- 法人所得税は、税効果会計の適用による法人税等調整額1,266百万円の計上等により、1,109百万円。
- 少数株主損失は82百万円。
- 持分法による投資損失は52百万円。

# 各サービスの概況 ～インターネット接続及び付加価値サービス～



営業収益(売上高) (百万円)	1Q04	2Q04	3Q04	4Q04	1Q05	2Q05	3Q05	4Q05	1Q06	2Q06
● その他	592	716	882	979	933	930	964	846	900	957
● 付加価値サービス	1,187	1,220	1,276	1,322	1,388	1,459	1,649	1,755	1,741	1,906
● ダイヤルアップ接続サービス	752	740	727	718	699	682	648	645	607	606
● 専用線接続サービス	2,918	2,832	2,781	2,841	2,747	2,695	2,580	2,603	2,616	2,687
営業収益(売上高)	5,450	5,508	5,666	5,860	5,767	5,767	5,841	5,849	5,864	6,156

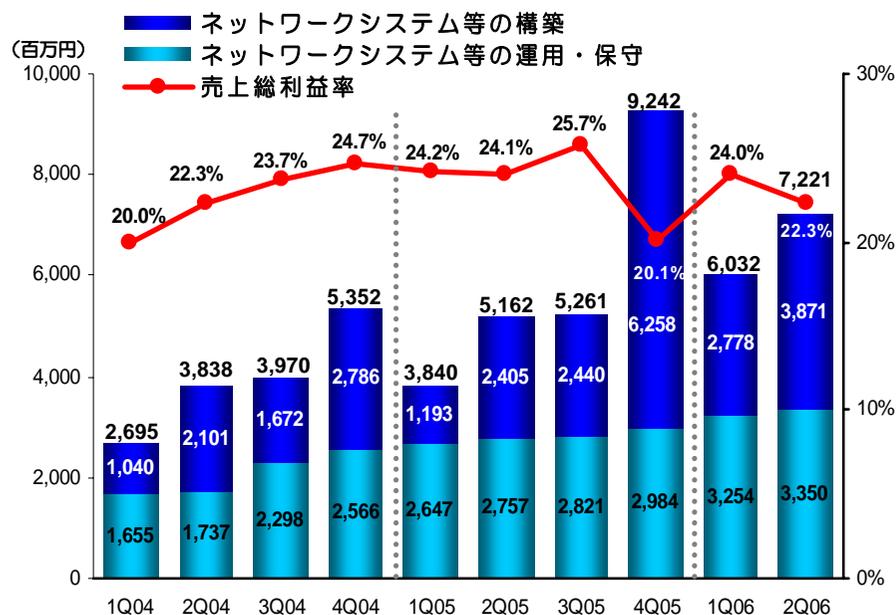
売上総利益率	11.7%	13.2%	14.0%	14.4%	13.9%	13.5%	13.8%	13.0%	13.5%	14.6%
--------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

- ▶ 専用線接続サービスは、広帯域IPサービスの受注や、多拠点接続案件の獲得に伴うブロードバンド化の進展が好調に推移し、前四半期比2.7%の増収。前年同四半期比では、関連会社であった㈱アジア・インターネット・ホールディングとの合併に伴う相互接続による売上減少（234百万円）があり0.3%の減収。
- ▶ ダイヤルアップ接続サービスは、一部OEM大口提供先のサービス停止と個人向けサービスの売上減少等があり、前四半期比0.2%、前年同四半期比11.2%の減収。
- ▶ 付加価値サービスは、メール関連サービス、セキュリティ関連サービス、VPN関連サービス、データセンター関連等、全体的に好調に推移し、前四半期比9.5%、前年同四半期比 30.7%の増収。

- 売上総利益率は、前四半期比 1.1ポイント改善。
- 専用線接続契約数 **16,112回線**  
 前四半期比 +758回線 (+4.9%)  
 前年同四半期比 +3,410回線 (+26.8%)
- 契約総帯域 **253.2Gbps**  
 前四半期比 +27.8Gbps  
 前年同四半期比 +102.2Gbps

# 各サービスの概況 ～システムインテグレーション（SI）～

## 営業収益（売上高）・売上総利益率推移



- 1Qに引き続き、ネットワークシステム等の構築による一時売上が増加し、運用・保守による恒常売上也堅調に推移。

営業収益：7,221百万円

（前四半期比19.7%、前年同四半期比 39.9%の増収）

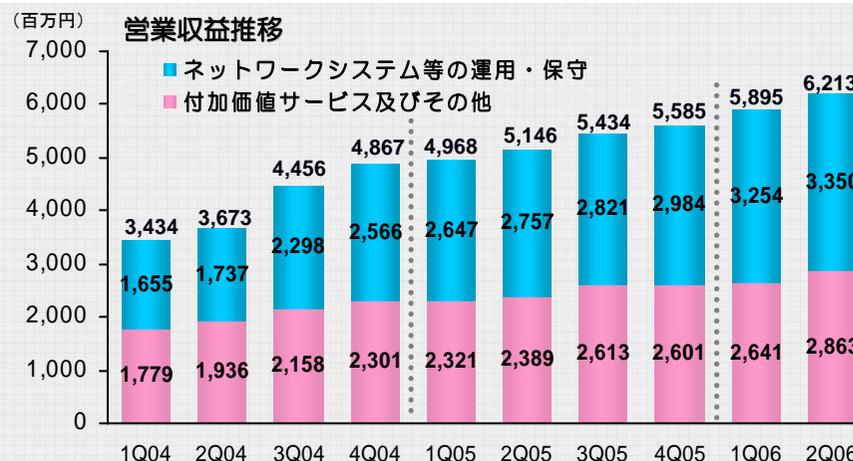
- ネットワークシステム等の構築：3,871百万円  
（前四半期比 39.3%、前年同四半期比 61.0%の増収）
- ネットワークシステム等の運用保守：3,350百万円  
（前四半期比 3.0%、前年同四半期比 21.5%の増収）

- 売上総利益率は、個別大口取引により、前四半期比△1.7ポイント、前年同四半期比△1.8ポイント。

### 《アウトソーシング》

「ネットワークシステム等の運用・保守」+「付加価値サービス及びその他」

- 営業収益 6,213百万円  
（前四半期比5.4%、前年同四半期比 20.7%の増収）
- 付加価値サービス及びその他：2,863百万円  
（前四半期比 8.4%、前年同四半期比 19.9%の増収）
- ネットワークシステム等の運用・保守：3,350百万円  
（前四半期比3.0%、前年同四半期比 21.5%の増収）
- ネットワークシステム等の構築の順調な推移に伴う、運用・保守案件の増加、及び、付加価値サービスのラインアップの強化による営業収益、営業利益への寄与を今後も見込む。



# 2007年3月期 第2四半期 連結B/S・CF等の状況

(単位：百万円)

## ●B/S主要項目

	2006年9月末	2006年3月末	増減
現金及び預金	12,860	13,727	△867
売却可能有価証券	3,500	6,775	△3,275
銀行借入 (長期、短期)	6,810	6,835	△24
資本金	16,834	16,834	—
資本準備金	26,599	26,599	—
欠損金	△26,827	△29,680	+2,854
その他包括利益累計額	3,286	6,554	△3,268
資本合計	19,808	20,222	△414

## ●CF主要項目 (3ヶ月間)

	2Q06 (2006/7~2006/9)	2Q05 (2005/7~2005/9)	増減
営業活動CF	1,608	1,969	△362
投資活動CF	△855	889	△1,744
財務活動CF	△983	△1,021	+38
期末残高	12,860	6,953	5,906

# 2007年3月期 第2四半期 その他の連結財務指標の状況

(単位：百万円)

	2Q06 (2006/7~2006/9)	2Q05 (2005/7~2005/9)	増減率
C A P E X	636	795	△20.0%
減 価 償 却	1,069	1,010	+5.8%
Adjusted EBITDA	1,880	1,517	+23.9%

# 業績予想の修正について (11/2開示)

	中間期 (2006/4~2006/9)		通期 (2006/4~2007/3)		
	修正前	修正後	修正前	修正後	
■ 連結					
営業収益 (売上高)	250.0億円	264.0億円	550.0億円	560.0億円	中間期の結果を反映し、増加の見込み。
営業利益	10.0億円	13.7億円	32.0億円	32.0億円	例年、システムインテグレーション関連の売上・利益が、4Qに集中する傾向にあること、比較的短納期の案件が多いことより、現段階では据え置き。
税引前当期利益	26.0億円	21.4億円	63.0億円	50.0億円	保有株式の時価変動による価値減少により、有価証券売却益が当初見込みより減少の見込み。
当期純利益	20.0億円	28.5億円	50.0億円	50.0億円	税効果会計の適用により、修正なし。
					インターネット接続サービス、付加価値サービス、システムインテグレーションが好調にて、当初見通しより増加。
					営業収益(売上高)の増加に伴い、当初見通しより増加。
					保有株式の時価変動による価値減少により、有価証券売却益が当初見通しより減少。
					税務上繰越欠損金に関する繰延税金資産に対する評価性引当金の取り崩しにより、法人税等調整額(益)の計上があり、当初見通しより増加。
■ 単体					
売上高	189.0億円	192.0億円	410.0億円	410.0億円	例年、システムインテグレーション関連の売上・利益が、4Qに集中する傾向にあること、比較的短納期の案件が多いことより、現段階では据え置き。
営業利益	3.0億円	5.8億円	13.0億円	13.0億円	
経常利益	3.0億円	6.0億円	13.0億円	13.0億円	
当期純利益	20.0億円	16.2億円	48.0億円	42.0億円	保有株式の時価変動による価値減少により、有価証券売却益が当初見込みより減少の見込み。
					インターネット接続サービス、付加価値サービス、システムインテグレーションが好調にて、当初見通しより増加。
					売上高の増加に伴い、当初見通しより増加。
					保有株式の時価変動による価値減少により、有価証券売却益が当初見通しより減少。

# ソリューションラインアップの強化

IIJグループはソリューションラインアップの強化を進めており、今期においても引き続き、セキュリティ関連・メール関連を中心とした新サービスの開発、既存サービスの機能拡充を行いました。

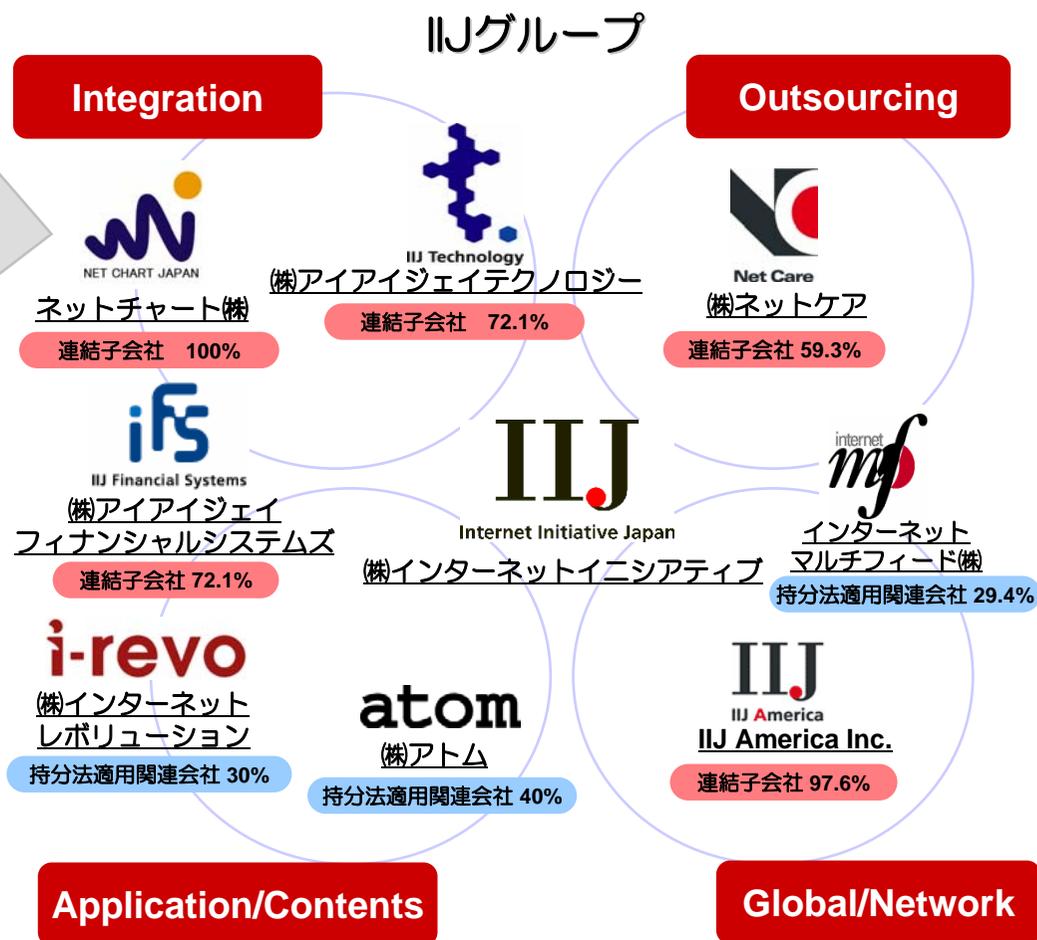
サービス名	提供開始日	サービス概要
IIJマネージドIPSサービス	7/3	【セキュリティ】 社内ネットワークへの不正アクセス検知とリアルタイムに攻撃を遮断。
IIJ SMFサービス (機能拡充)	8/3	【インターネットVPN】 各種キャリアの閉域網サービスやDHCP型の他社ISPサービスへの対応を開始。
IIJマネージドVPN PRO (機能拡充)	9/4	【インターネットVPN】 IIJバックボーン上にフルマネージメント型のインターネットVPN網を構築。国内拠点間、国内と海外拠点間に対応。
IIJセキュアMXサービス	10/1	【メールソリューション】 迷惑メール対策、送信ドメイン認証、メール送受信経路の暗号化、メールの全文保管等を提供するASPサービス。
IIJドキュメントエクスチェンジ サービス (機能拡充)	10/5	【メールソリューション】 オンラインストレージサービスとWebメール機能を連携させ、大容量ファイルのデータ共有を手軽に行えるサービス。
iiMail (イーメール)	10/10	【メールソリューション】 自社でメールボックスを構築したい顧客のメールシステムを短期間かつ安価で構築・導入するサービス。
IIJマネージドファイアウォール サービス	11/1	【セキュリティ】 顧客社内に設置したファイアウォール機器を、IIJのセキュリティエンジニアがリモートから運用管理するサービス。
IIJセキュアMXサービス (機能拡充)	11/1	【メールソリューション】 オンラインストレージ連携機能を追加。誤送信による情報漏えいリスクの防止、添付ファイルによるメールサーバの負荷を低減。

# グループ体制の強化

ネットワーク構築分野での連携強化と営業基盤強化のため、ネットチャート株式会社をIIJグループに加えました。  
(ネットチャート株式会社は2006年10月1日付にて、ネット・チャート・ジャパン株式会社の事業を譲り受け、事業を開始。)

## ネットチャート株式会社の概要

- 【本 社】 : 神奈川県横浜市
- 【代 表 者】 : 楠本 和弘
- 【設立年月日】 : 2006年8月10日
- 【株 主】 : 株式会社インターネットイニシアティブ (100%)
- 【従業員数】 : 40名
- 【資 本 金】 : 55百万円
- 【資本準備金】 : 55百万円
- 【事業内容】 : ネットワーク機器の導入・設定、配線等  
工事、アプリケーションのインストール  
サポート等



# 主要なプレスリリース一覧

発表日	件名
10/19	「IIJセキュアMXサービス」にオンラインストレージ連携機能を追加 - メール誤送信による添付ファイルの情報漏えいリスクを防止し、安全なファイル交換を実現 -
10/11	NTT東日本とIIJ SMF sxサービスの販売委託契約を締結 - 「SMF for フレッツVPN」としてNTT東日本が販売 -
10/10	IIJ-Tech、メールシステム「iiMail(イーメール)」の提供を開始 - オープンソースベースのメールソリューションを提供 -
10/5	「IIJドキュメントエクステンジサービス」の機能を拡充 - ファイル交換に必要な一連の作業を低減し、ユーザの利便性が大幅に向上 -
10/4	「IIJマネージドファイアウォールサービス」を提供開始 - SLAとアノマリ検知システムを採用した高品質マネージドファイアウォールサービスを開始 -
10/2	ネットチャート株式会社事業開始に関するお知らせ - 需要が急増しているネットワーク構築分野の強化を図る -
9/5	メールのあらゆるリスク管理を実現する「IIJセキュアMXサービス」を開始 - 迷惑メール対策やメール保管などコンプライアンスに対応する統合メールセキュリティ管理機能を提供 -
8/31	「IIJマネージドVPN PRO」の機能を拡充 - 海外拠点とのVPN接続や新たなVPNトポロジに対応し、あらゆる顧客ニーズに対応 -